

豚熱（CSF）感染野生いのししの確認（県内7例目）について

厚木市内で捕獲された野生いのしし1頭について、豚熱遺伝子検査を実施した結果、陽性でした。当該野生いのししの捕獲場所は、これまでに、本県で豚熱に感染した野生いのししが確認された地域と一体であると農林水産省が判断したことから、県の遺伝子検査をもって、豚熱の感染を確定しました。

1 検査結果

発見・捕獲日	発見・捕獲場所	発見時の状況	個体状況				検査結果判明月日	検査結果
			成子の別	性別	体長(cm)	体重(kg)		
1月22日	厚木市飯山	捕獲	成	雄	133	60	2月4日	陽性

これまでの野生いのししの豚熱検査結果については、以下の神奈川県HPにて公表しています。

URL <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/w5c/ent/f535305/test-csf.html>

2 今後の対応

県内の全養豚場に対して、飼養豚の異状の有無を確認するとともに、あらためて、飼養衛生管理基準の再徹底を指導し、養豚農場における豚熱の発生予防に万全を期します。

《報道機関へのお願い》

- 1 発生現場付近での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎むようお願いいたします。
- 2 今後とも、本病に関する情報提供に努めますので、発生現場付近の農場等の生産者等、関係者が混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。

※ 豚熱は、豚やいのししの病気であって人に感染することはなく、仮に豚熱にかかった豚の肉や内臓を食べても人体に影響はありません。また、感染した豚の肉が市場に出回ることはありません。